



きくち市

社協だより

vol.90

令和4年1月1日号



もくじ

- 七五三を地域でお祝い(泗水・永区)
サロンを地域のよりどころに(七城・西郷区)・・・P2
- 菊池女子高の生徒と脳トレに挑戦(菊池・高野瀬区)
楽しくやってみよう!手話講座(隈府小)・・・P3
- 地域の見守り活動と防災を考える
～地区社協・地域福祉委員研修～・・・P4
- 令和2年7月豪雨より学ぶ ～菊池市ボランティア講習会～
各講習会の案内・・・P5
- 各講座・講演会の案内・・・P6
- ボランティア・寄付・香典返しのお礼・・・P7
- ふくし芽育作品募集、脳トレチャレンジ・・・P8

七五三を地域でお祝い(泗水・永区)



地域の方々に囲まれて

「じいちゃん、見て〜」と小走りで駆け寄る晴着の子ども達。周りにいた大人達も思わず笑顔になる瞬間でした。

11月14日、永区にて、七五三のお祝いが行われました。区では、「一昨年から「七五三を地域で祝おう」と企画。今年は9組の親子がたくさんの地域の方々に見守られながら、地元の神社を参拝しました。参拝の後、鳥居の前で記念撮影も行われました。

神社前の広場では、女性部や地元の福祉事業所によって、手作りのおはぎやパン、採れたての新鮮野菜などを販売する青空市場が開かれました。また、子どもたちのための手作りの



地元の野菜がズラリと



晴れ着のままでエイッ!



じいちゃんたちにご挨拶

ゲームコーナーもあり、まるでお祭りのようでした。子ども達は、はにかみながらも地域の方々に挨拶。30年前にお母さんが着た着物を嬉しそうに着ている子、晴着のままゲームに夢中になる子など、区のおもてなしを存分に満喫していました。

参加された地域の皆さんは、女性部に負けじと男性陣も盛り上がり、お茶を飲みながら「これが、毎日ならよかなあ」と上機嫌。笑顔があふれる一日でした。

サロンを地域のよりどころに(七城・西郷区)



どんなサロンにしようか

「心のよりどころ、地域の人たちが気軽に寄れる居場所にしたい」そんな青写真を描き、西郷区では12月10日から地域サロンの活動が始まりました。

集まった高齢者の皆さんに、地域サロンの目的を説明し、その後体操やゲームを紹介。体操をしていると、「あ、体が温もってきた」「肩のよう動くようになった」との感想がもれます。ゲームも盛り上がり、「また来月が楽しみなあ」とこやかに話されていました。

西郷区では、夏頃から区長をはじめ民生委員や地域の役員が集まり、どんなサロンにするか協議を重ね、このサロン活動のスタートにたどり着きました。



シンプルで楽しいゲーム



手足をしっかり動かしましょう

「コロナウイルス感染症が拡大する前は、地区全体でのバーベキューなど、子どもも参加する地域行事もあったが、コロナウイルス感染症拡大の間に住民同士の交流がめっきり少なくなった。今後は、サロン活動を全世代を対象とした活動として企画し、地域全体の取り組みにしていきたい」と話す区長の増永公善さん。

地域の方々が気軽に立ち寄れる『えんがわ』になればと、これからの予定を嬉しそうに語られました。

菊池女子高の生徒と脳トレに挑戦(高野瀬区)



高校生の元気を分けてもらいました！

応援します！地域福祉活動

社会福祉協議会では、地区の実情に応じた地域福祉活動がより充実したものとなるようお手伝いします。お気軽にご相談ください。



たまにはドライブ(五海区)

98歳、最高齢の参加者(岩本区)

11月24日、高野瀬区のサロンで、菊池女子高との交流が行われました。
まずは、生徒達が作った『菊池式さくら子ちゃんの脳トレノート』に挑戦。その後、体操やレクリエーションを一緒に行いました。
「今日は、久しぶりに頭も使って体も動かしただけ、夜はぐっすり眠れるばい」「高校生に来てもらって楽しかった」と好評でした。区長の原田和幸^{はらだ かずゆき}さんも、「いつもよりにぎやかでとても良かった、高校生の若い力が地域でもっと輝くのを楽しみにしています」と話されました。

社協では、これから、脳トレノートを手に各地区を回っていきます。あなたの地区でも脳トレに取り組んでみませんか？
詳しくは、社協のホームページからぜひご覧ください。
サロンレクリエーション講習会でも紹介
11月18日のサロンレクリエーション講習会でも脳トレノートを紹介し、サロンのお世話役の皆さんに挑戦していただきました。「地区の皆さんと笑いながら取り組みたい」、「サロンで役に立ちそう」との声が聞かれました。

楽しくやってみよう！手話講座(隈府小学校)



明るく元気、楽しい講座でした



手話サークル
やまびこ会
佐藤萌氏

11月17日、隈府小4年生が手話講座を受講しました。講師は、手話サークル「やまびこ会」の佐藤^{さとう}萌^もさん。
手話について説明を受けた後、さっそく手話であいさつを実践。隣の席の子と習ったばかりの手話であいさつを交わす子ども達。「手話に興味がある」と答えた子ども達が9割以上ということもあり、笑い声も聞こえてくる楽しい講座となりました。
講師の佐藤さんは、「子どもから高齢者まで、少しでも多くの皆さんに手話について知ってほしい」と語られました。

お知らせ ～菊池市ボランティア連絡協議会交流会～

菊池市ボランティア連絡協議会に登録されているボランティア団体・個人の方々が、日頃の活動の紹介や練習の成果を発表します。観覧無料です。ぜひご来場ください。

日時：令和4年2月12日(土) 13:00～16:00

場所：菊池市福祉会館2階大研修室

お問い合わせ：菊池市ボランティア連絡協議会・事務局 0968-25-5000



地域の見守り活動と防災を考える ～地区社協・地域福祉委員研修～

地区社協役員研修

11月12日、地区社協の役員研修を行いました。今回のテーマは「地域の見守り活動」について。コロナウィルスの影響でサロン活動や地域行事が自粛される中、行政区や班を単位とした、より小さな範囲での見守り合い、気づき合いが必要、との声が高まっています。

そこで、その一つの取り組み方法として、『福祉連絡員』の設置について、地区社協の役員の皆さんに提案しました。



真剣に耳を傾ける皆さん

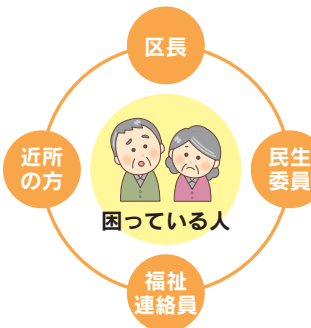
平成5年から長年にわたり『福祉連絡員』の活動に取り組んでいる限府東部地区社協会長の大瀨好宣さんに、立ち上げの経緯や現状について報告していただきました。28年目を迎える歴史ある活動は、区長や民生委員との意見交換や継続的な研修の実施など、役員さんの地道な努力によって支えられてきたことが

分かりました。一方、成り手不足や住民への周知の方法など、課題についても触れられました。参加者からは、質問や解決のヒントとなるような意見が出され、充実した研修となりました。



限府東部地区社協
会長
大瀨好宣 氏

高齢者世帯・障がい者などの把握



【地区社協とは？】

菊池地区の旧小学校区を単位として11の地区社協が組織されています。見守り活動や世代間交流など、それぞれの地域の実情に合わせた地域福祉活動が展開されています。

地域福祉委員の研修

11月29日・30日、地域福祉委員の研修を行いました。

市防災交通課職員より、「もしもに備える身近な防災」と題した講話の後、防災マップの見方を学びました。班ごとに実際の防災マップを使って、縮尺や座標の見方を確認しました。

また、防災シミュレーションゲーム『クロスロード』を活用した意見交換を行いました。活発に意見が交わされ、「考え方は一人一人違うことを改めて認識した」「話し合うことでお互いを理解して、良い方向に向かった」「地域でもやってみよう」との声が聞かれました。

地域福祉委員の皆さんは、高齢者など避難に時間のかかる住民の皆さんのことをよくご存じです。災害時の避難の声かけには、出来るだけ早い情報の入手と、日頃からのお付き合いが活



防災マップ確認中！



Yesの理由、Noの理由
様々な意見があります



クロスロード

かされます。

「自分の命は自分で守る。地域の命は地域（みんな）で守る」。防災交通課野村危機管理監の言葉に、委員の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

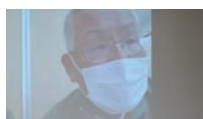
【地域福祉委員とは？】

菊池市社会福祉協議会会長より、七城・旭志・泗水地区の各行政区に1名ずつ委嘱されています。ご近所で困っている人や気になる人について、関係者へつないだり、民生委員さん達と一緒に見守る役割を担っています。

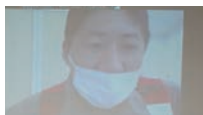
【クロスロードとは？】

阪神・淡路大震災等で実際に直面した「災害対応のジレンマ」をカードゲーム化したもの。設問に対してYesかNoか決めるだけで、シンプルなシミュレーションで防災の心を育むことができます。

令和2年7月豪雨より学ぶ～菊池市ボランティア講習会～



人吉市災害救援
ボランティアやませみ
代表 白石忠志氏



人吉市社会福祉協議会
横井祐一郎氏

11月27日、菊池市でボランティア活動を行っている皆さんを対象とした講習会を開催しました。

一昨年の県南豪雨災害で被災した人吉市の社協とオンラインでつなぎ、社協の災害ボランティアセンター活動や、災害救援ボランティアグループ「やませみ」の活躍について、お話を聞きました。

この災害では人吉市と周辺の市町村の多くの住民が被災。特にコロナ禍での大規模災害で、「物」と「人」の両方が不足する中で、復旧活動となり、災害ボランティアセンターの運営に当たっては大変な苦労があったようです。

そのような中、センターを支える大きな力となったのが、地元の災害救援ボランティア「やませみ」の皆さんです。自らも被災しながらも、毎日各地から駆け



音訳ボランティア
「ひこばえ輪々の会」
会長 小柳美智子氏



オンラインを活用した研修

付けるボランティアの送迎や資材の準備、受け渡しなどに尽力されました。

社協の横井祐一郎氏は「やませみの白石忠志代表は、「地元が地元を支える仕組みづくりが大切」と語られます。被災の経験から多くのことを学ぶとともに、改めて住民の皆さんと一緒に災害に強い菊池市づくりに取り組んでいきたいと思いました。」

また、菊池市のボランティア実践例として、音訳ボランティア「ひこばえ輪々の会」会長の小柳美智子さんより、会の活動について発表していただきました。

参加者より、「大変勉強になった。ボランティア活動について改めて考えるきっかけになった」という声も聞かれ、充実したボランティア講習会となりました。

案内

菊池市子育てサポートセンター・つどいの広場 合同交流会

人形劇を中心に活動しているボランティアグループ「座・まりあ」による公演です。
親子で生の人形劇を楽しみませんか？

日時: 令和4年2月26日(土) 10:00～11:45
(受付は9:30から)

場所: 菊池市福祉会館 2階 大研修室
(菊池市隈府888番地2)

対象: 菊池市子育てサポートセンター会員及び
つどいの広場利用者

定員: 15組
※お子さん連れの方は申し込みの際に
人数・年齢をお知らせください。

お問い合わせ・申込み:

菊池市子育てサポートセンター
080-2781-3642
令和4年2月18日(金)まで



案内

サロンレクリエーション講習会

認知症について正しい知識と理解を身につけ、
いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせる方法
を一緒に考えてみませんか？

日時: 令和4年2月17日(木) 13:30～15:30

場所: 菊池市福祉会館2階大研修室

内容: ・認知症サポーター養成講座
・認知症予防レクリエーション

定員: 40名

お問い合わせ・申込み:

菊池市社会福祉協議会 0968-25-5000

案内

にこにこサービスセンター講習会

主に高齢者の方のちょっとした困りごとのお手
伝いをしてくださる方を募集します。内容や時間
に応じて、活動費を支給します。

日時: 令和4年1月27日(木) 13:30～15:30

場所: 菊池市社協・七城支所

お問い合わせ・申込み:

菊池市社会福祉協議会 0968-25-5000

案内

ふだんのくらしのしあわせ講座 ～子ども食堂トークセッション開催～

菊池市で子ども食堂を運営する3人をゲストに招き、それぞれの取り組みを聞いたり、話し合ったりする90分間です。どなたでも参加できます。お気軽に、ご来場ください。

日時 令和4年2月5日(土) 10:00～11:30
場所 菊池市福祉会館2階 大研修室
参加費 無料(要申込)
定員 30名程度(オンライン参加も可)



マザー & チルドレンの会
 いわね みか
 岩根 美香 さん



ひのくにスマイル食堂
 ちやきたに ともかず
 茶木谷 与和 さん



子ども食育食堂タンポカルム
 やまぐち のりこ
 山口 法子 さん



無限大

主催 菊池市社会福祉協議会

共催 菊池市、きくもん福祉ネットワーク

お問い合わせ・申込み 菊池市社会福祉協議会 0968-25-5000

メールアドレス info@kikuchi-shakyo.or.jp

案内

菊池市 「認知症介護家族のつどい」「男性介護者のつどい」 菊池市社会福祉協議会 「在宅介護者のつどい」 合同企画

「ボディートーク」で心と体をリフレッシュしませんか？
 自分の体の状態を知り、「いつでもどこでも元気になる方法」を学びます。最近お疲れ気味のあなた、リフレッシュしませんか？

日時 令和4年2月24日(木) 
 13:30～15:00

内容 リフレッシュ講座「ボディートーク」
講師 ボディートーク協会熊本(玉名)の会
 きむら ふ き
 木村富貴氏

場所 菊池市福祉会館2階大研修室

対象者 ご家族を介護している人
 (先着順・定員15名)

参加費 無料

お問い合わせ・申込み

菊池市地域包括支援センター

(菊池市役所高齢支援課)

0968-25-7216

菊池市社会福祉協議会・旭志支所

0968-37-3708



社会福祉協議会の「在宅介護者のつどい」事業には、
 赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

案内

ひきこもりについて学ぶ講演会 「我が子がひきこもったとき」 ～ 家族の役割と支援 ～

「ひきこもり」について不安を抱えるご家族に寄り添える地域づくりを目指して、講演会を開催します。

日時 令和4年1月28日(金)
 13:30～15:30(受付13:00～)

場所 菊池市福祉会館2階大研修室
 (菊池市隈府888番地2)

対象 ひきこもりに関心のある市民
 (当事者・ご家族・支援者・地域住民など)

内容 DVD視聴による講演会および質疑応答

アドバイザー 熊本県ひきこもり地域支援センター
 かわかみ てつお
 川上鉄夫氏

参加費 無料

お問い合わせ・申込み

菊池市社会福祉協議会 旭志支所

電話:0968-37-3708

FAX:0968-37-3721

令和4年1月24日(月)まで

安心をお手伝い



地域福祉 権利擁護事業

高齢や障がいのために、金銭管理に不安のある方が、地域で安心して暮らせるようにお手伝いします。

サービスの内容

利用料金 1時間900円

①福祉サービスの利用援助

福祉サービスに関する情報提供や利用手続きなどのお手伝いをします。

②日常的金銭管理サービス

日常生活に必要なお金の出し入れや公共料金等の支払いをお手伝いします。

③書類等の預かりサービス

預貯金通帳、印鑑、証書などの大切な書類等をお預かりします。

ご相談は、菊池市社会福祉協議会 ☎0968-25-5000まで

ボランティアありがとう

(令和3年10月～令和3年11月)
(受付順、敬称略)

《10月受付分》

虹色企画 松村光子
フルートコンサート



一般寄付

(令和3年10月～令和3年11月)

菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。
(受付順、敬称略)

《10月受付分》

行政区 寄附者名 内容
野間口 つかさ菊池店 お菓子
桜山2 荒木 治隆 金一封
前川 前川公園募金塔 金一封

《11月受付分》

行政区 寄附者名 内容
袈裟尾 志文会 菊池地域支部 金一封
役員一同
前川 前川公園募金塔 金一封

香典返し

(令和3年10月～令和3年11月)
菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。
(受付順、菊池・七城 旭志 泗水) 敬称略

《10月受付分》

行政区 寄附者名 続柄 故人名 年齢
岩平 上谷 敏信 亡父 学 101

伊倉 出口 タツエ 亡夫 義政 92

野間口 中田 友子 亡夫 隆二 58

高野瀬 松本 研二 亡兄 幸二 75

今 木下 正道 亡妻 トシエ 67

立町 中川 洋子 亡夫 博公 90

七坪 角田 勲 亡妻 富子 90

立町 平川 隆男 亡甥 義之 85

南古閑 宮本 葉子 亡夫 芳郎 90

雪野 米村 アヤノ 亡夫 和博 86

流川 足達 一博 亡母 ハルエ 95

西郷 松岡 政明 亡兄 政博 70

五海 竹森 幸子 亡夫 幸生 85

間所 大山 憲一 亡妻 恵子 69

本村 田代 ヒロ子 亡夫 憲一 85

片川瀬 松岡 孝治 亡父 孝行 92

尾足 上野 幹信 亡父 勝 86

小原 清水 幹則 亡妻 ミエ子 86

北住吉 山下 秀二 亡母 幸子 97

岡 林田 敏則 亡妻 敬子 90

竹の下 甲斐 秀和 亡妹 弘子 76

永 荒木 房敏 亡妹 やす子 67

《11月受付分》

行政区 寄附者名 続柄 故人名 年齢
広瀬 笠 淑子 亡夫 平八郎 91

穴川 川口 幸臣 亡祖母 チトセ 103

中央通 坂本 鉄夫 亡母 ミサエ 102

菊池松島 松本 ハル 亡夫 大樹 92

高野瀬	三浦	芳国	亡父	金伍	102
東正観寺	中山	俊明	亡母	ヒデ子	90
上赤星	松本	克幸	亡母	克子	77
上木庭	齋藤	君代	亡夫	末治	86
中央通	中島	久子	亡夫	信行	91
鳳来	横田	貞子	亡夫	郁夫	90
雪野	米村	真	亡母	イネ子	97
塚原	元村	ゆりえ	亡母	初代	84
片角	藤本	英行	亡父	民夫	86
中原	東	史子	亡母	サチ子	84
今	中原	雅己	亡母	千鶴子	91
袈裟尾	城	栄作	亡妻	久美子	63
切明	福山	春樹	亡母	キミエ	98
藤田	高木	良一	亡母	陽子	90
高野瀬	柴田	綾子	亡母	佐藤テル子	91
市野瀬	葛原	恵美子	亡夫	新一	70
下町	益田	るみ	亡夫	博実	61
村田	城	茂男	亡母	トシ子	89
菊池平野	櫻木	政昭	亡母	ナツヨ	102
西正観寺	五嶋	直	亡母	ケイ子	88
雪野	渡邊	スミ子	亡夫	寅太	95
茂藤里	城	光典	亡父	貞幸	86
広瀬	中原	直道	亡父	直幸	95
木柑子	東	精一	亡婦	岡本純子	80
上出田	茂田	光広	亡母	キミ	100
打越	徳永	貴美代	亡夫	武郎	85
加恵	野口	紀子	亡夫	司	83
打越	奴留湯	みき代	亡夫	義信	78
高田	木村	タマ子	亡夫	義孝	86
楠原	水上	吉秋	亡妻	要子	89
伊坂	中尾	悦郎	亡母	アイコ	99
伊萩	糸岡	義博	亡母	キヌエ	97
湯舟	工藤	幸男	亡妻	愛子	85
片川瀬	芹川	博子	亡夫	康昌	69
堂道地	川上	富久子	亡夫	修一	79
北住吉	山下	徹郎	亡父	正晴	95
高江出分	宮崎	裕子	亡夫	至誠	85

令和3年度 菊池市ふくし^{メイク}芽育作品募集

テーマ
「笑」

「笑（わらい・えみ）」をテーマに、楽しくなる作品、嬉しくなる作品、おもいやりやつながりを感じる作品、思わず笑顔がこぼれる作品を募集します。

応募のきまり

(1) テー マ 「笑」(作品を通して誰もが笑顔や元気になれる作品)

①写真部門

4つ切り、4つ切りワイド、A4サイズの規格、
メール送信によるデータ提出も可
必ず被写体の方の承諾を得た上で応募すること。



写真(イメージ)

②イラスト・絵画部門

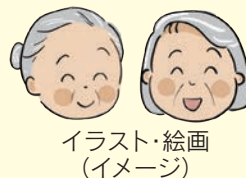
B4からA3サイズ以内の規格

③絵手紙部門

ハガキサイズ

④川柳部門

ハガキまたは郵便、メール送信も可



イラスト・絵画
(イメージ)



絵手紙(イメージ)

(2) 対 象 菊池市内在住または菊池市内にお勤めの方 (小・中学生、高校生からの応募也大歓迎)

(3) 募 集 期 間 令和4年1月4日(火)から令和4年1月31日(月)まで

その他

応募作品の中から、特選(3名以内)、入選(5名以内)を選考し、受賞者には賞状ならびに
ささやかな副賞を贈呈いたします。

返却をご希望される応募作品については、3月下旬以降となります。



川柳(イメージ)

【作品の提出先および問い合わせ】 菊池市社会福祉協議会 ふくし^{メイク}芽育作品係

住所: 菊池市隈府888番地2 電話: 0968-25-5000 FAX: 0968-25-5432

メールアドレス: info@kikuchi-shakyo.or.jp

脳トレチャレンジ!

回答していただいた方から、抽選で1名の方に
農産物セットをプレゼントします。

くまもとを
食べよう!
農産物セットが
当たる!



前号の
答え

「時計」

でした。たくさんのご応募
ありがとうございました。



1月7日に食べる「七草がゆ」、〇〇〇〇に入る2つの植物は何でしょう?
セリ・ナズナ・①〇〇〇〇・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・②〇〇〇〇

応募方法

クイズの答えやご意見等と、住所・氏名・年齢・電話番号をハガキにご記入の上、菊池市社協「脳トレチャレンジ!」係
(〒861-1331 菊池市隈府888番地2)までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

令和4年1月31日(月)当日消印有効 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。